

JGN2plus 研究計画書【研究プロジェクト概要】

1.研究プロジェクト情報

プロジェクト番号(JGN2P-A20)

ここは入力なしで OK です

提出日 年 月 日

(1)研究プロジェクトテーマ

テーマ名(日本語) ★▼ : 動的再構成による大規模分散災害情報ネットワーク

テーマ名(英語) ★▼ : Large Scale Disaster Information System by Dynamic Reconstruction

(2)プロジェクトリーダー

所属研究機関(日本語) ★▼ : A 大学

所属研究機関(英語) ★▼ : A University

フリガナ★ : ○○ ○○

氏名★ : ○○ ○○

所属部署等、役職(日本語) ★ : ソフトウェア情報学部 教授

所属部署等、役職(英語) ★ : Faculty of Software and Information Science, Professor

郵便番号★ : 〒○○○-○○○

住所★ : ○○○○○○○○○

電話番号★ : ○○○○○○

FAX 番号 : ○○○○○○

E-mail★ : ○○○○○○

(3)共同研究機関★▼

※プロジェクトリーダーは上に記載されていますので、以下には表示されておられません。

B 大学

C 研究所

(4)研究プロジェクトにかかる連絡窓口

※NICT から本研究プロジェクト全体について、連絡させていただく際の担当者となります。

所属機関★▼ : A 大学

氏 名★ : △△ △△

所属部署等、役職★ : ソフトウェア情報学部 教授

電話番号★ : △△△△△

FAX 番号 : △△△△△

E-mail★ : △△△△△

(5)研究目的★▼

(例)

- ・ JGN2plus を利用した大規模防災・災害情報システムの実現
- ・ 動的ネットワーク構成により耐故障性を考慮したネットワークシステムの実現

(6)研究内容

(研究内容の概略) ★▼

(例)

平常時は無線 LAN と公共通信網の相互接続環境をベースとして通常のインターネットが利用でき、災害時はさらに衛星、無線 LAN、モバイル網により被災地域を動的にイントラネットに再構成して故障や通信不能箇所を回避し、住民に対する避難・災害・安否情報を確実に提供でき、また住民間では VOIP や映像通信を可能とし、さらには被災地以外の一般人とも VOIP や安否情報の確認できる大規模災害システムを開発する。

(研究分野) ★▼

(例)

ネットワーク関連 光測定

ネットワーク関連 量子情報通信（量子暗号等）

ネットワーク関連 セキュリティ

ネットワーク関連 ポリシー制御・QoS

ネットワーク関連 その他 / abcabc

ミドルウェア関連 分散システム（グリッド等）

ミドルウェア関連 コミュニケーション（ツール・TV 会議等）

アプリケーション関連 放送分野（通信との融合・デジタルコンテンツ配信等）

アプリケーション関連 企業運営分野（企業運営支援技術・遠隔施設管理・電子商取引等）

その他 その他 / ○○○○○

(JGN2plus を必要とする理由) ★▼

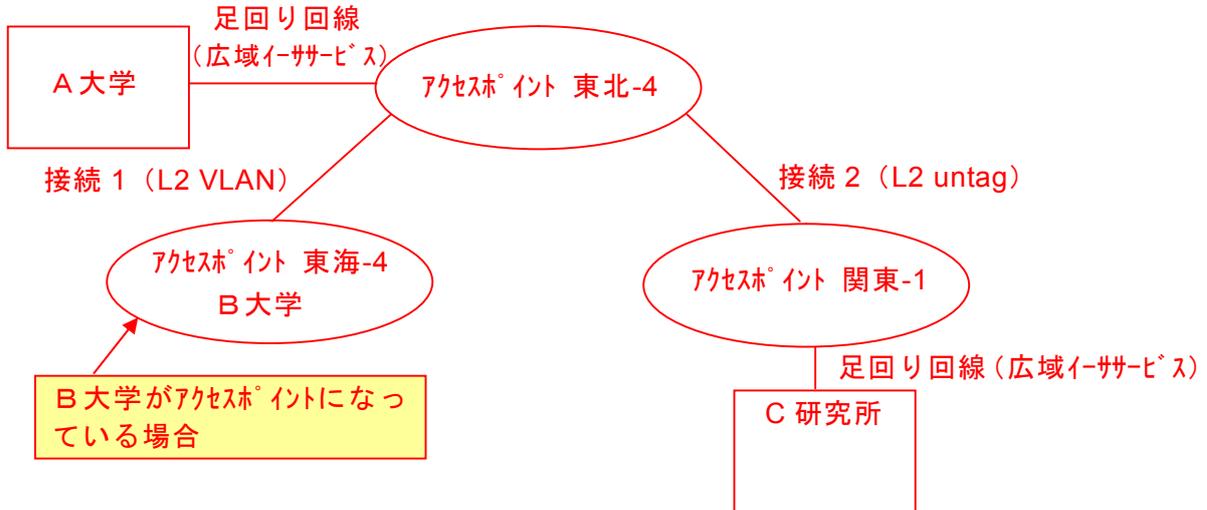
(例)

災害や防災意識の高い県同士で、大規模分散する防災・災害情報ネットワークを構築し、遠隔地間で大量の災害に関するデータ転送や高精細映像ストリームを転送し、共有するためには JGN2plus が必要である。

2.利用サービス情報

(1)トポロジ(研究プロジェクト全体の NW 概要) ★

(トポロジ例)



(2)接続区間詳細情報

※1接続=1パスとしてまとめています。

※申請段階では、作業日は空欄のままとなります。また AP(アクセスポイント)名以外の項目も、不明の場合はそのまま結構です。

入力不要です

接続 1 (新規・継続・廃止)

作業日 年 月 日

	AP名	ポート番号	物理IF	VLAN-ID	Nego	サービス種別	足回り
1A	東北-4		1000BASE-T		Auto	L3 サービス●	学内構内 LAN 等利用
1B	東海 4		(未選択)			L2 サービス	自治体情報ハイウェイ等 利用◆

接続 2 (新規・継続・廃止)

作業日 年 月 日

	AP名	ポート番号	物理IF	VLAN-ID	Nego	サービス種別	足回り
2A	東北-4		100BASE-TX	なし		L2 サービス	商用サービス利用
2B	関東-1		100BASE-TX	なし		L2 サービス	商用サービス利用

接続 3 (新規・継続・廃止)

作業日 年 月 日

	AP名	ポート番号	物理IF	VLAN-ID	Nego	サービス種別	足回り
3A							
3B							

備考

◆1Bの足回りは、〇〇〇〇ハイウェイを利用

【L3 サービスを選択された場合】

NICT から別途、「L3 サービス利用のための調査票」をお渡ししますので、ご記入のうえ提出をお願いします。

(3)研究プロジェクト全体のスケジュール★▼

(例)

研究開発内容)	平成 20(2008)年度				平成 21(2009)年度				平成 22(2010)年度			
	1期	2期	3期	4期	1期	2期	3期	4期	1期	2期	3期	4期
無線 LAN とモバイル端末によるネットワークの動的再構成機能の実現	■	■	■	■								
大規模安否情報 DB の分散化とミラーリング実験	■	■	■	■	■							
遠隔地の災害映像情報 (DV, MPEG-2) の蓄積と配信実験				■	■	■	■	■				
無線 LAN と JGN2plus との総合通信環境における双方向映像通信実験					■	■	■	■				
災害時における VoIP 機能の実証実験								■	■	■	■	■
地域情報ハイウェイと JGN2plus を総合接続した防災・災害情報ネットワークの実現									■	■	■	■

【記載にあたっての注意点】

- ★の付いている項目は、必須項目です。抜けている項目がある場合は、申請できません。不明な点がありましたら、JGN2plus センターまでご相談ください。
- ▼の付いている項目につきましては、原則として、ホームページや会議資料などで公開させていただきます。問題等ありましたら、JGN2plus センターまでご連絡ください。